あま市立甚目寺西小学校　学校だより

スリーハート

第１０号　　平成２６年 3月 １９日（水）発行

甚西丸の航海は ・・・・

平成２５年度の『学校だより　スリーハート』第１号で、次のようにお願いさせていただきました。「・・・地域の中に生きる学校として、これから始まる本校の教育活動にお力添えをいただき、甚目寺西小丸の航海をお支えいただきますようよろしくお願いいたします。」この１年間、保護者の方々だけではなく地域の方々からも甚西丸の航海にご理解をいただき、ご協力をいただき、そして、ご支援をいただきました。本当にありがとうございました。心から感謝申し上げます。

本年度から始めました交流活動は、児童のコミュニケーション力や向上心、そして、豊かな人間性をはぐくむことをねらいとして以下のような活動を展開してまいりました。

平成２５年度の交流活動

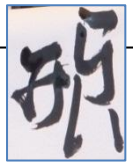
国際交流・・・アメリカ・マロニー小学校との学校紹介、作品交換、日本文化の紹介
マロニー小児童･保護者の来校・ホームステイなど

地域交流・・・クリーンキャンペーン（地域清掃活動）
スリーハート運動（標語募集・地域ＰＲ活動）など

児童交流・・・児童集会、にこにこランチ、大縄跳び大会、ゲーム大会など

これらの取組を皆様はどのように感じられたでしょうか。私たち教職員の喜びは、どの活動も子どもたちが喜んで取り組んでくれたことです。来年度もそれぞれの活動に工夫を加えながら継続的に進めていきたいと考えております。

また、人権週間の取組として文字職人の杉浦誠司さんをお招きしました。杉浦さんご自身のいじめ体験を話していただき、「いじめは絶対ダメ！」という気持ちをどの子も共有できた講演会になりました。最後に杉浦さんから次のような言葉をいただきました。



明（みらい）

未来を明るく照らすは
己のあきらめない心
前に進む勇気
その心に　素直に生きれば
仲間のありがたさに気づき
感謝の心で
道は照らされる

その他にも運動会や学習発表会の学校行事や授業参観など、多くの方々にご参加いただき、たくさんの応援や温かい励ましをいただきました。改めて感謝いたします。

甚西丸は、まだ大海原の真っ只中にいます。学校・家庭・地域が一丸となって、これからもともにオールをこいでいきたいと思います。どうか平成２６年度もよろしくお願いいたします。

温かい出会いとふれあい

－多くのことを学び、感じ取った１年間－

異学年交流活動に地域交流活動、そして、国際交流活動を通して、子どもたちは、自ら作っている「心の壁」を取り除くことの必要性と、相手の目線に立ってものを考えることの重要性を少しずつ学んでいき、着実に成長してきました。素敵な笑顔がたくさん見られた素晴らしい１年でした。